

事務連絡
平成23年7月25日

日本パラリンピック委員会 加盟競技団体 各位

(財)日本障害者スポーツ協会 医学委員会
委員長 陶山 哲夫

カテーテル使用許可証の廃止について

平素より障害者スポーツの振興につきましては格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、従来、排尿障がいを伴う競技者（特に居場所情報提出対象選手）によるカテーテルの使用につきましては、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）の指導により、「カテーテル使用許可証」の所持を義務化しておりました。しかしこの度、JADAと世界アンチ・ドーピング機構（WADA）との協議の結果、「排尿時のカテーテル使用は尿検体の完全性と有効性を変化させないかぎりは禁止方法に該当しない」と解釈することになり、別紙1の通りJADAましたより文書が届きました。従いまして、排尿時にカテーテル使用を希望する競技者は排尿障がいの有無を確認することなく、カテーテルの使用が認められることになりましたのでお知らせいたします。

ただし、カテーテルの使用につきましては、以下の点に留意するよう選手に徹底をお願いします。

【カテーテル使用状況について】

カテーテル使用状況は、ドーピングコントロールオフィサー（DCO：ドーピング検査員のこと）に完全に監視され、尿検体の完全性と有効性を変化させる行為があった場合には禁止方法とみなされます。

また、カテーテルを使用した場合は、DCOは必ず補足報告書にカテーテルを使用したという内容と、使用したカテーテルの種類とそのカテーテルを選択した理由を記録し、競技者の署名を取り付けることになっています。

【カテーテル使用時の手順】

1) 競技者がカテーテルを使用する場合の優先順位は以下の通りとします。

- ① JADA が用意した未使用のカテーテル
- ② 本人が持参した未使用のカテーテル
- ③ 本人が持参した使用済みカテーテル

競技者が②を選択する場合は①を使用できない理由、また、③を選択する場合は①と②が使用できない理由をDCO に説明しなければなりません。DCO は選択する理由が妥当と判断できる場合に、そのカテーテルの使用を許可します。

2) ①のカテーテルを使用する場合は、採尿カップやキットの選択と同様に3 個以上あるカテーテルの中から競技者自身が選択します。この際、自分が選んだカテーテルに汚れや改ざん等が無いことを必ず確認してください。

3) 本人が持参したカテーテル（②あるいは③）を使用する場合は、DCO はカテーテルに汚れや異常等が無いかを目視で確認します。ただし、DCO は直接カテーテルには触れませんので、DCOの指示に従って目視に協力してください。万一DCOがカテーテルに触れた場合は必ず抗議し、検査のコメント欄に記録として残してください。

別紙1：ドーピング検査時のカテーテル使用について（JADA より当協会医学委員会あて）

平成23年6月9日

（財）日本障害者スポーツ協会
医学委員会 医学委員長 陶山 哲夫 先生
アンチ・ドーピング部会長 草野 修輔 先生

いつもドーピング防止活動にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

排尿障害のある競技者のドーピング検査時のカテーテル使用につきましては、（財）日本障害者スポーツ協会医学委員会にて「カテーテル使用許可証」を発行していただき、検査現場で混乱なく検査を実施できていることに深く感謝申し上げます。

平成23年5月7日付文書で、これらの手続きについて見直しのご提案をいただきまして、JADA 内での協議、および世界ドーピング防止機構（WADA）との協議をすすめてまいりました。その結果、禁止表国際基準の禁止方法 M2.化学的・物理的操作 1.に記載された「カテーテルの使用」は尿のすり替え行為等に伴うものであり、「排尿時のカテーテル使用は尿検体の完全性と有効性を変化させないかぎり禁止方法に該当しない」と解釈することになりました。従いまして、排尿時にカテーテル使用を希望する競技者は排尿障害の有無を確認することなく、カテーテルの使用を認める対応をすることにいたしました。もちろん、排尿時のカテーテル使用状況は完全に監視され、尿検体の完全性と有効性を変化させる行為があった場合には禁止方法とみなされます。

この検査時の対応の変更に伴いまして、（財）日本障害者スポーツ協会医学委員会に発行していただいた「カテーテル使用許可証」は廃止していただくことが可能になりました。また、使用するカテーテルの優先順位などの手順を別紙のとおり JADA 認定 DCO に通知し、変更を徹底することといたしました。

これまでの「カテーテル許可証」の発行のご協力に感謝いたしますとともに、ご連絡が遅れたことをお詫び申し上げます。

今後もドーピング防止活動にご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

JADA TUEC 委員長
赤間高雄